

独立行政法人日本原子力研究開発機構 中期目標案 新旧対照表

中 期 目 標 ( 変 更 後 )	中 期 目 標 ( 変 更 前 )
<p>・国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1 .エネルギーの安定供給と地球環境問題の同時解決を目指した原子力システムの研究開発</p> <p>(3) 原子力システムの新たな可能性を切り開くための研究開発</p> <p>3)核融合エネルギーを取り出す技術システムの研究開発</p> <p>原子力委員会が定めた第三段階核融合研究開発基本計画に基づき、核融合研究開発を総合的に推進し、核融合エネルギーの実用化に向けて貢献する。</p> <p>国際熱核融合実験炉(ITER)計画</p> <p>ITER <u>協定(イーター事業の共同による実施のためのイーター国際核融合エネルギー機構の設立に関する協定)発効の建設・運転等の主体となる国際事業体発足</u>までの間、ITER 移行措置活動の実施機関として、ITER 建設の共同実施を円滑に開始するために必要な準備を実施する。<u>ITER 協定発効国際事業体発足</u>後は、<u>ITER 協定に基づく国内機関として</u>、調達や人材提供の窓口として ITER 建設活動<u>に取り組むを支援する</u>。また、幅広いアプローチ協定(核融合エネルギーの研究分野におけるより広範な取組を通じた活動の共同による実施に関する日本国政府と欧州原子力共同体との間の協定)発効前は、ITER 建設に係る支援と並行して、幅広いアプローチの推進を支援する。幅広いアプローチ協定発効後は、幅広いアプローチ協定に基づく実施機関としての業務を実施する。</p> <p>また、ITER 計画の技術目標の達成に貢献するため、燃焼プラズマ制御手法についてITER 運転に資する指針を得る。</p> <p>大学・研究機関・産業界の意見や知識を集約しつつ、ITER 計画及び幅広いアプローチに取り組むとともに、ITER 計画及び幅広いアプローチと国内核融合研究との成果の相互還流に努める。</p> <p>(略)</p>	<p>・国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1 .エネルギーの安定供給と地球環境問題の同時解決を目指した原子力システムの研究開発</p> <p>(3) 原子力システムの新たな可能性を切り開くための研究開発</p> <p>3)核融合エネルギーを取り出す技術システムの研究開発</p> <p>原子力委員会が定めた第三段階核融合研究開発基本計画に基づき、核融合研究開発を総合的に推進し、核融合エネルギーの実用化に向けて貢献する。</p> <p>国際熱核融合実験炉(ITER)計画</p> <p>ITER の建設・運転等の主体となる国際事業体発足までの間、ITER 移行措置活動の実施機関として、ITER 建設の共同実施を円滑に開始するために必要な準備を実施する。国際事業体発足後は、調達や人材提供の窓口として ITER 建設活動を支援する。また、幅広いアプローチ協定(核融合エネルギーの研究分野におけるより広範な取組を通じた活動の共同による実施に関する日本国政府と欧州原子力共同体との間の協定)発効前は、ITER 建設に係る支援と並行して、幅広いアプローチの推進を支援する。幅広いアプローチ協定発効後は、幅広いアプローチ協定に基づく実施機関としての業務を実施する。</p> <p>また、ITER 計画の技術目標の達成に貢献するため、燃焼プラズマ制御手法についてITER 運転に資する指針を得る。</p> <p>大学・研究機関・産業界の意見や知識を集約しつつ、ITER 計画及び幅広いアプローチに取り組むとともに、ITER 計画及び幅広いアプローチと国内核融合研究との成果の相互還流に努める。</p> <p>(略)</p>